

科目番号	GA205				
科目名	森林会計学				
担当教員	永峰 雅史(ひょうご森林林業協同組合連合会)、倉橋路枝(森林大専任教員)				
科目区分	経済・法律等		人材養成の方針	即戦力	リーダー 地域貢献
対象学年	2年		授業形態	講義・演習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数 2
授業時間数	15		コマ		(30 単位時間)
実務経験のある教員による授業科目	○		左の実務経験の内容	森林組合監査士	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—		左の実務経験の内容	—	
実務経験を活かした授業内容	森林組合監査士として、森林組合法の規定に基づく森林組合への監査指導を毎年実施している講師から、森林組合会計を中心に企業会計の基礎を学ぶ。				

目的	企業会計の基礎となっている会計制度の基礎を学ぶ。	
概要	森林組合や林業事業体等で実社会で、経営・採算性等の実状を計数的に捉える手法について学ぶ。	
キーワード	①簿記の基礎 ②貸借対照表と損益計算書 ③取引と勘定 ④仕訳と転記 ⑤試算表と精算表 ⑥決算と財務諸表	
到達目標	○	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得
	○	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得
		多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
関連する科目		
評価方法	筆記試験100%	

授業計画	テーマ	講義内容
1	簿記の基礎	簿記の意味、簿記の前提条件ほか
2	資産・負債・資本と貸借対照表	貸借対照表の概要、資産・負債・資本の増減と純損益の計算
3	収益・費用と損益計算書	損益計算書の概要、純損益の発生原因、収益・費用の発生と純損益の計算
4	貸借体表表・損益計算書	財務諸表の読み方・分析
5	取引と勘定	取引・勘定の意味、取引の分解と勘定記入
6	仕訳と転記	仕訳と転記
7	仕訳帳と総勘定元帳	仕訳帳の記入方法、総勘定元帳の記入方法
8	取引の記帳1	現金・預金などの取引、商品売買の取引
9	取引の記帳2	債権・債務の取引、固定資産の取引、企業の税金
10	試算表・精算表	試算表の種類・精算表の作成方法
11	決算	決算の意味・手続き、決算の報告
12	財務諸表の作成	財務諸表の作成、総合実習
13	森林・林業と会計	特に森林組合における決算事務等
14	森林・林業と会計	山林所得、圧縮記帳、立木の評価、原価管理ほか
15	試験	

テキスト	資料配付ほか
参考書	簿記一年生(日本能率協会マネジメントセンター 2010)、森林施業プランナーテキスト(森林施業プランナー協会 2016)

関連する資格	
備考	